

令和 7 年度
環境に関する市民アンケート調査
報告書

1 調査の概要

この調査は、第3次秦野市環境基本計画の中間見直しをするに当たり、市民が日頃感じている環境に対する思いや、市の環境施策に対する意見等を把握し、総合的かつ計画的な推進を図っていくための基礎資料とするために実施するもの。

2 調査対象者

市内在住の満18歳以上75歳未満の者1,200名を無作為抽出

地区名	人数	割合
本町地区	152	12.7%
南地区	243	20.3%
東地区	114	9.5%
北地区	99	8.3%
大根・鶴巻地区	295	24.6%
西地区	283	23.6%
上地区	14	1.2%
合計	1200	100.0%

区分	人数	割合
18～19歳	30	2.5%
20～29歳	142	11.8%
30～39歳	148	12.3%
40～49歳	233	19.4%
50～59歳	267	22.3%
60～69歳	237	19.8%
70～74歳	143	11.9%
合計	1200	100.0%

3 調査方法

調査票を対象者へ郵送し、紙（調査票）またはWeb（e-kanagawa）により期日までに回答してもらう。

【調査期間】 令和7年8月21日（木）から同年9月10日（水）まで

4 実施方法

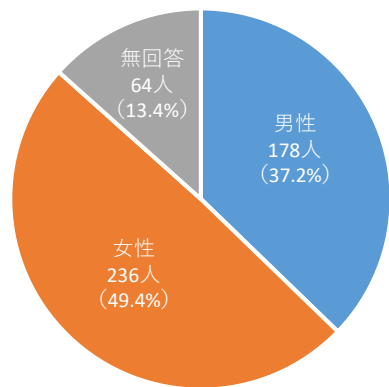
環境共生課（直営）において、調査票の作成、封入、発送、回収、データ入力、集計分析等を行う。

5 調査項目

- 【問1】 秦野市の身近な環境について
- 【問2】 環境に配慮した行動について
- 【問3】 地球温暖化対策について
- 【問4】 再生可能エネルギーの導入について
- 【問5】 地球温暖化がもたらす気候変動について
- 【問6】 家庭での電力について
- 【問7】 ごみの減量・リサイクルについて
- 【問8】 ごみの収集方法について
- 【問9】 環境教育・環境保全活動について
- 【問10】 生物多様性について
- 【問11】 環境に関する情報の提供体制について
- 【問12】 秦野名水について

6 属性

(1) 性別



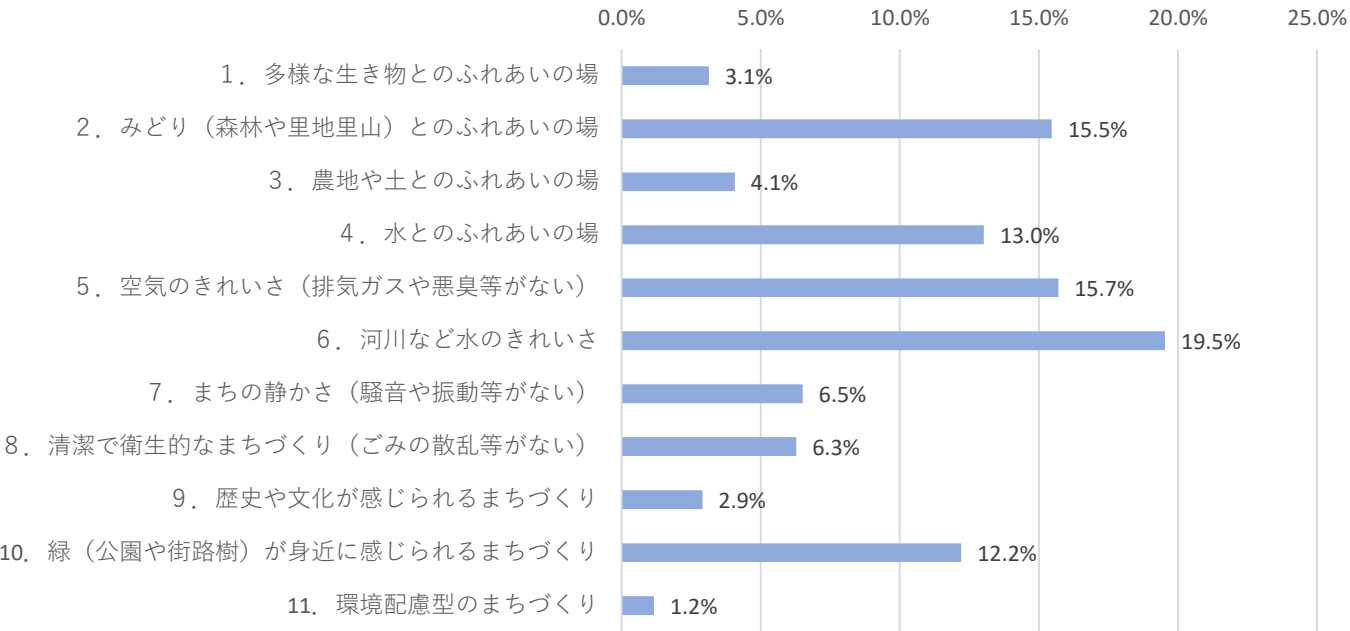
回答者 478人
(回答率 39.8%)

(2) 年齢と居住地区

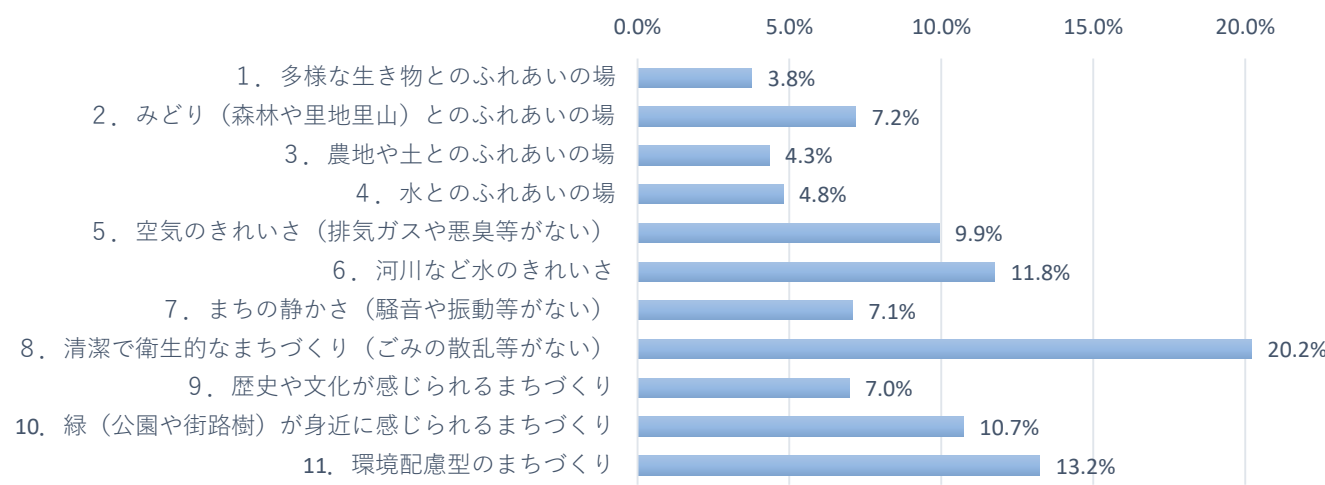
	本町地区	南地区	東地区	北地区	大根・鶴巻地区	西地区	上地区	計	回答率
18～19歳	2	2	1	0	1	1		7	23.3%
20～29歳	2	4	2	2	9	3		22	15.5%
30～39歳	6	14	2	1	13	10		46	31.1%
40～49歳	11	17	5	7	16	22		78	33.5%
50～59歳	10	25	12	11	22	28	2	110	41.2%
60～69歳	17	27	8	5	39	31	2	129	54.4%
70～74歳	12	11	12	7	22	19	3	86	60.1%
計	60	100	42	33	122	114	7	478	39.8%
回答率	39.5%	41.2%	36.8%	33.3%	41.4%	40.3%	50.0%	39.8%	-

6 調査結果（一部抜粋）

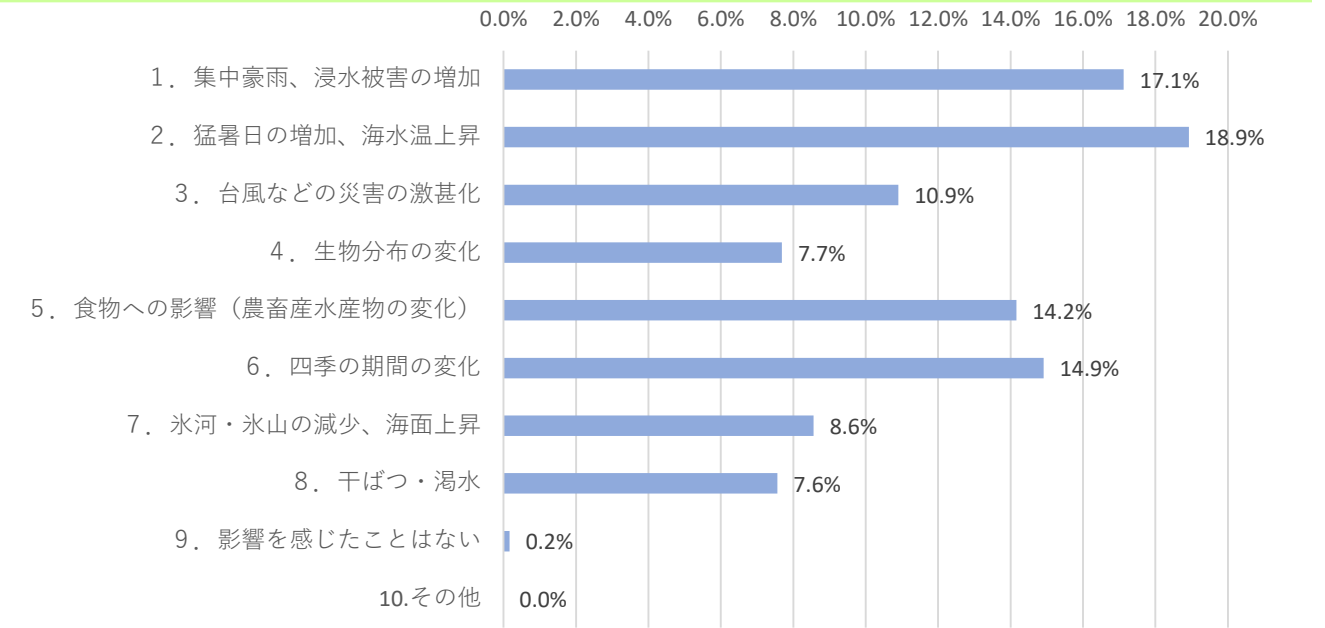
Q.秦野市の誇りの思う環境について（2っ回答）



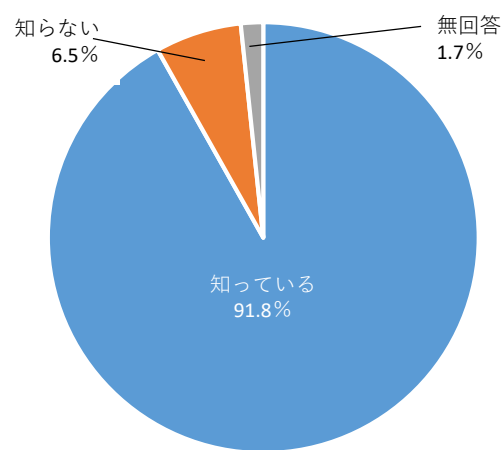
Q.秦野市が重点的に取り組むべき環境施策 について（2っ回答）



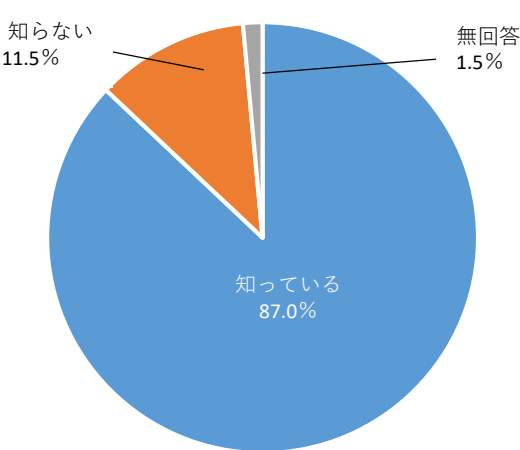
Q.地球温暖化がもたらす気候変動の影響をどのような事象から感じているかについて（複数回答）



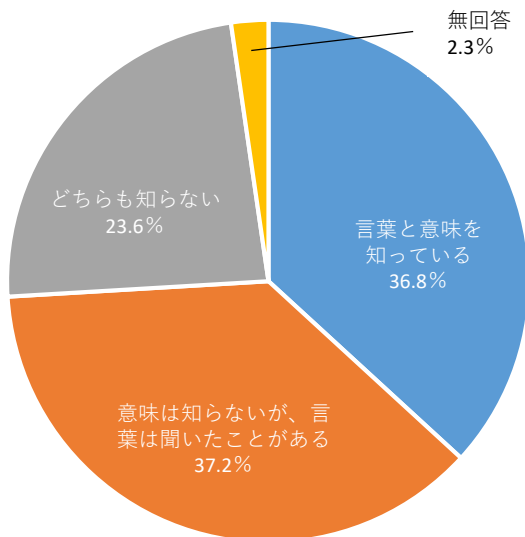
Q.プラスチックの収集日の変更の認知度について



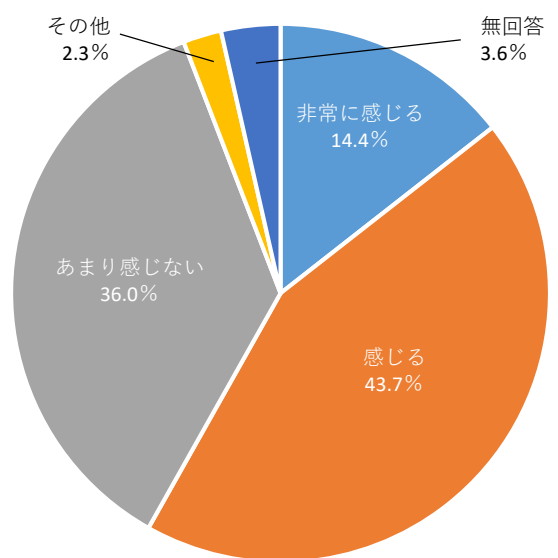
Q.資源物の収集日の変更の認知度について



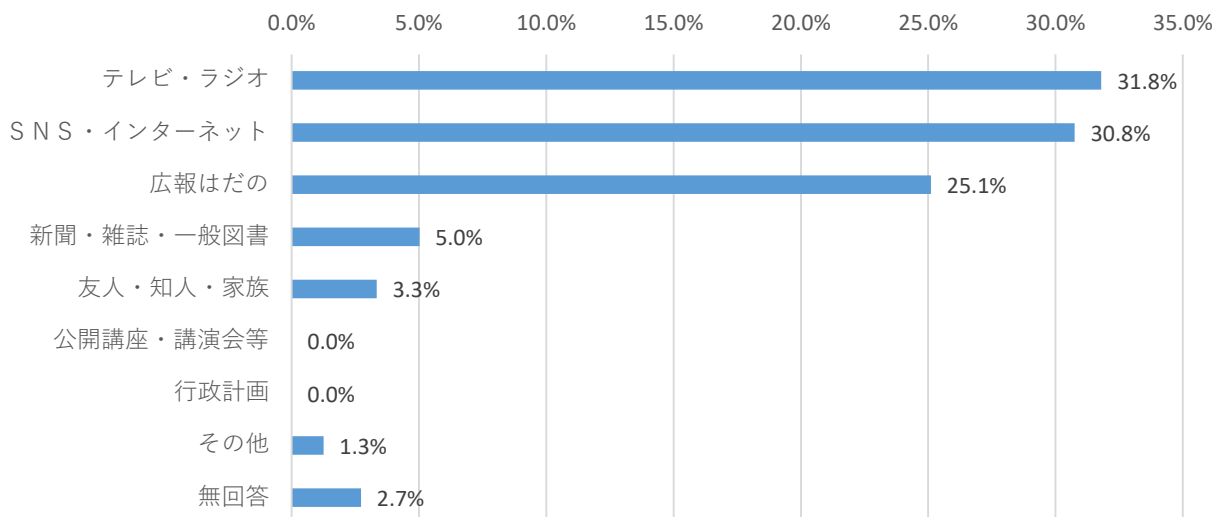
Q.「生物多様性」の言葉と意味の認知度について



Q.「生物多様性」の必要性について



Q.環境に関する情報の入手方法について



Q.「秦野名水」の意味とロゴマークの認知度について

